



	目指す地域の姿	活動目標	個人地域できること	目指す地域に向けた活動目標評価点	評価意見、理由など
1	I 人と地域のつながりがあるまち	① つながるきっかけを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>声を掛け合い一緒に行動する仲間を作ります</li> <li>積極的に挨拶し顔なじみを作ります</li> <li>友人を活動に誘います</li> </ul>	平均点 <b>3.46</b>	ボランティアまつり、笑顔カフェなどへの参加を通じて、地域の人々と顔の見える関係を築いています。また、町会活動やラジオ体操、小学生の登校見守りなど、日常の中でのつながりづくりも進んでいます。出張カフェや花壇活動など地域イベントの企画にも積極的に関わっている一方で、一部地域では活動機会が限られており、より広い範囲での参加を進めることが今後の課題です。
2		② つながる場を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な場所で集まる機会を作ります</li> <li>地域の空きスペースを見つけ、有効活用をみんなで考えます</li> <li>幅広い年齢層が集まる防災訓練やイベントを行います</li> </ul>	平均点 <b>3.38</b>	防災訓練やアートイベント、地域カフェなどへの参加を通じて、住民や要支援者との関係づくりを進めています。町会会館や敷地内でのカラオケ・ランチ会、出張社協カフェなど小規模な集いの場も設けられている一方で、地域に開かれた空きスペースの有効活用や、誰もが気軽に集まれる機会の創出には課題があります。今後は場所や方法を含めたさらなる工夫が求められています。
3		③ つながる仕組みを活用しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の既存の集まりに参加します</li> <li>区報等で紹介されているイベント、講座に参加してみます</li> <li>自分で抱えずに、相談してみます</li> </ul>	平均点 <b>3.92</b>	区報での周知や土曜日開催により、参加しやすい機会の提供が工夫されており、講座や集会への積極的な参加、助け合い活動への関与など、地域とのつながりが一部で進んでいます。町会イベントのサポートや公園での体操など、日常的な活動も見られる一方で、既存の集まりに参加しづらい人もおり、地域活動を広げるためには、関わりを促す仕掛け人の存在や参加のきっかけづくりが今後の課題です。
4	II 支え合い、助け合いのあるまち	① 思いやりの心を育てよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の周りの人に親切に接します</li> <li>地域の子どもや高齢者を見守ります</li> <li>リサイクルなど物を大切にします</li> <li>価値観の違いを理解し尊重します</li> </ul>	平均点 <b>3.78</b>	学生ボランティアが地域福祉活動に参加していただいたことは、思いやりの心を育む貴重な機会となっています。また、高齢者への声かけや小学生の登校見守り、防災・リサイクル活動など、地域課題の解決に役立つ取り組みが見られました。一方で、受け入れ体制がまだ整備されていない活動のあることから、より積極的に呼びかけることで、地域全体でのボランティア活動の推進を期待します。今後も地域交流の場を活かし、活動の輪を広げていけるよう励みます。
5		② 地域で助け合おう	<ul style="list-style-type: none"> <li>おせっかいを積極的に行います</li> <li>近所の方の話に耳を傾け、相談に乗ります</li> <li>困っていることを周囲に伝え、助けを求めます</li> </ul>	平均点 <b>3.5</b>	共感を大切にしながら、誰もが関われる姿勢で地域と関わっており、公園での対話や植木の手入れ、防災意識の啓発など、日常の中での交流を行っています。えがお暮らしのステーション南砂の開始も、地域づくりの新たな一歩となっています。一方で、活動の目的や効果が見えにくい部分もあり、継続的な取り組みとして地域に伝える工夫が今後の課題といえます。
6		③ 人材を育成しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>知り合いに声を掛け一緒に地域活動に参加します</li> <li>ボランティアができる心の余裕を作ります</li> <li>誰もが参加しやすい雰囲気を作ります</li> <li>地域には困っている方がいることを意識し関心を持ちます</li> </ul>	平均点 <b>3.6</b>	地域の知り合いや友人に声をかけ、社協の講座やカフェ、地域イベントへの参加を促すなど、身近なつながりを活かした活動を行っています。学生の実習受け入れやボランティア募集、とよよんマルシェの開催など、多様な関わりの方も生まれています。一方で、募集のタイミングが合わず参加機会を逃す場面もあり、今後は継続的に関われる仕組みづくりが求められます。
7		④ ボランティアや地域貢献活動を推進しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域でボランティア活動をPRします</li> <li>お互いに助け合える地域になるよう、ボランティア活動を広げていきます</li> <li>地域行事に若い世代に声をかけ参加してもらい楽しさを見てもらいます</li> </ul>	平均点 <b>3.57</b>	地域貢献団体の立ち上げや、サロン・ミニデイサービスの運営、お寺カフェでの講座やガーデニング活動などを通じて、継続的に地域のつながりづくりを実践しています。夏休みボランティアプログラムへの参加やフードドライブ協力など、地域活動の幅が広がっている一方で、個人の働きかけに依存している面もあり、今後はより多くの人に関わりやすい仕組みの構築が必要です。

第5次江東区地域福祉活動計画 まちづくり話し合いひろばアンケート結果



	目指す地域の姿	活動目標	個人地域できること	目指す地域に向けた活動目標評価点	評価意見、理由など
8	Ⅲ 安心できる生活を支える仕組みのあるまち	① 安心して暮らせる環境を整えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の民生・児童委員が誰なのかを調べておきます</li> <li>声をかけ、知り合いを増やし輪を広げて行きます</li> <li>夜警など地域活動に参加します</li> <li>隣近所を意識して、気になる家庭の見守りをします</li> <li>制度を知り、理解に努めます</li> <li>共同募金運動に協力します</li> </ul>	平均点  <b>3.55</b>	民生委員への立候補や夜警活動、助け合い活動連絡会への参加など、安全・安心な地域づくりに向けて積極的に関わっています。YMCAの活動協力や近隣住民への声かけを通じて、日常的なつながりの維持にも努めている一方で、個人の意欲や行動力に依存する部分もあり、今後は継続的な活動として地域全体で支え合う仕組みづくりが必要です。
9		② 一人ひとりの権利を尊重しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>判断能力が低下した人の見守りをします</li> <li>外国人や障害者、性的マイノリティなど多様性を理解します</li> <li>認知症サポーター講習を受講し理解を広げます</li> </ul>	平均点  <b>3.26</b>	日頃の活動を通じて高齢者と関わりながら、一人ひとりの権利や尊厳を尊重する姿勢を持ち続けています。居住支援法人への活動支援や、認知症サポーター講習への定期的な参加もあり、地域支援の意識が高い方もいます。一方で、一部講習を受講できていない状況も見られ、今後は知識のアップデートや継続的な学習の機会が課題となっています。
10		③ 地域福祉の基盤を整備しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の話し合いに参加し情報を発信、共有します</li> <li>地域に貢献できる方法を考え、行動に移します</li> <li>地域活動に参加しない方の考えも尊重します</li> </ul>	平均点  <b>3.65</b>	多様な活動を展開する中で、高齢者分野との連携などを通じた地域との関わりを進めています。町会の方々との話し合いや情報発信にも継続的に取り組んでおり、地域とのつながりをさらに深める姿勢もっています。一方で、連携の難しさも感じられており、今後はネットワークを活かした協働の方法やさらなる連携体制の工夫が課題となっています。